群馬県太田市立
生品小学校
Ikushina Elementary School

すずかけ

太田市立生品小学校
学校通信　No.4
令和７年６月２０日

【早寝・早起き・朝ごはん】

最近とても暑い日が続いています。学校で体調をくずす子の中には寝不足かなぁという子も。それでも、本当に生品小の子ども達の多くが元気に登校しています。それは素晴らしいことです。「早寝」「早起き」「朝ごはん」国民運動を文科省が平成１８年から普及啓発して１９年目になるようです。当たり前のことを当たり前に毎日行うことの大切さを痛感する毎日です。ご家庭のご協力のたまものです。ありがとうございます。

さて、水泳学習が始まり、プールから子ども達の元気な声が校長室まで響いてきます。のぞきに行くと、どの子も満面の笑顔で水しぶきを上げています。でも、見学している子は暑くて大変です。「どうしたの？」と聞くと「**プールカードに何も書いてないだけで**はいれないんだ。」と不満顔。「約束だから仕方ないね。次は気を付けてね。」と声をかけます。**きまりはきまり**。融通が利かないなぁ・・・とお感じになる保護者の方もいらっしゃるでしょうが、水泳に限っては、命の危険もあり、**例外をつくらない**ようにしています。**お子さんと一緒に道具やカード忘れがないかチェックを！**ご理解ご協力をお願いします。

最後に、学校で起こるトラブルについて、学校（担任等）の対応について話をします。

通常、子ども同士で起こったトラブル、特にけんかやいじめかなと思われることについては、担任だけでなく学年の教職員が複数で聞き取りをして、解決に導く働きかけを日々行っています。その際、教師側がその場で見ていれば状況を把握した上で子ども達が納得するゴールに導けますが、誰も見ていなかった場合は、当事者や周辺の子ども達に聞き取りをして、全体像をつかみます。子ども達は自分の立ち位置からわかることを話してくれますが、誤解や思い込み、勘違いもしばしば見かけます。教職員も日頃から先入観をもたずに聞き取るよう共通理解していますが「**完璧な真実**」にはたどり着けないこともあります。だからこそ**たくさん話をして、子ども達同士が納得するよう働きかけます**。

学校は教育現場なのです。トラブルでさえも**子ども達が成長するために必要な「生きた教材」として**考えます。保護者の方にとって、すっきりしない「解決」になることもあるかも知れません。しかし、学校と家庭の大人達が同じ方向を見て協力し、未来ある子ども達の成長を支えていきましょう。ご理解いただきたいと思います。ただ、不明なことや疑問については遠慮せずご連絡ください。ご納得いくまで説明させていただきたいと思います。

【梅雨時だけど暑い日々】

今年は梅雨入り直後から、日中は真夏のような暑さが続いています。暑さに慣れさせることも大切ですが、熱中症が心配される日も多く、学校でも子どもたちの体調管理には特に気を配っています。例えば、１５分休みは、外で思いっきり遊べますが、昼休みは暑さ指数（ＷＢＧＴ）の数値が３１を越えたら、室内で過ごすよう促す日もあります。そんな時、子どもたちは「つまらない…」と残念そうですが、読書などを勧めています。水分補給の徹底はもちろん、こまめな休憩や体育館でのエアコン活用など、熱中症予防に努めています。ご家庭でも、十分な睡眠と朝食、水筒の準備など、お子さんの健康管理をお願いいたします。

【３年生の東毛酪農工場見学】

６／１１（水）３年生は、雨の中東毛酪農へ工場見学に行ってきました。子ども達は雨も気にせず、わくわくして出かけました。工場内では、大きなタンクの迫力に目を丸くし、いつも給食で飲んでいる牛乳が、様々な機械を通ってつくられていく様子を見て感動していました。見学の最後には、特別にコーヒー牛乳を試飲させていただきました。普段飲まない味に、目を輝かせて「美味しい！」と進んで飲む子もいれば、「ちょっと苦手…」と一口でやめてしまう子もいて、様々な反応が見られました。普段当たり前のように口にしている牛乳が、どんな風に作られているのかを知り、食べ物への感謝の気持ちを深める貴重な体験となりました。

【青少年赤十字登録式】

６/１７（火）全校児童が参加して青少年赤十字登録式が行われました。５・６年生の学級委員が、とても素晴らしい司会を務めてくれました。他に、６年生は、体育館入り口での朝のあいさつ運動を行い、全校児童の模範となっています。

登録式で集合する際、体育座りと黙想でおしゃべりすることなく、ほとんどの児童が静かに全員が揃うのを待つことができました。その姿は、高学年を中心に、行事に真剣に取り組む心が育っている証だと感じました。また、「誓いの言葉」を大きな声で元気に、「空は世界に」の歌を体育館いっぱいに響かせることができました。これらは、日頃から学校で大切にしている「優しい心」や「協力する気持ち」が、子どもたちの中にしっかりと根付いていることを示しており、大変誇らしく思いました。青少年赤十字の活動を通して、さらに奉仕の心を育んでほしいと願っています。

【活躍する生品の子】

たくさんの子どもたちが学校外でも活躍しています！

学校外での活躍をお知らせするコーナーです。掲載を希望する場合は、賞状のコピー等を担任まで提出してください。

（学校ＨＰにも掲載されます。）

・市民総スポ夏季 水泳競技小５女子	50m&100m 背泳	第２位	５年２組	鈴木捺夏
・　〃	小４女子 ５０ｍ平泳ぎ	第３位	４年２組	木村茉璃愛
・桐生市ｼﾞｭﾆｱバドミントン大会	５年男子ｼﾝｸﾞﾙｽ	第３位	５年１組	町田樹優
〃	４年男子ｼﾝｸﾞﾙｽ	第３位	３年１組	町田優斗
・ｼﾞｮｲﾌﾙなでしこｶｯﾌﾟ（サッカー）	ＭＩＰ（最も印象的な選手）	４年３組	田中こころ	